

USB3-DS ドライバのインストールについて Ver1.0.1.1

1. はじめに

USB3.0 カメラの DirectShow ドライバをインストールする手順について下記に示します。
USB3.0 カメラの SDK 版は PC に接続するだけで使用できますが、DirectShow 版はドライバのインストールが必要になります。

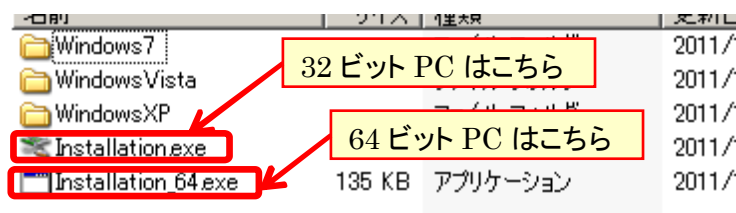
2. ドライバをインストールする

インストール手順

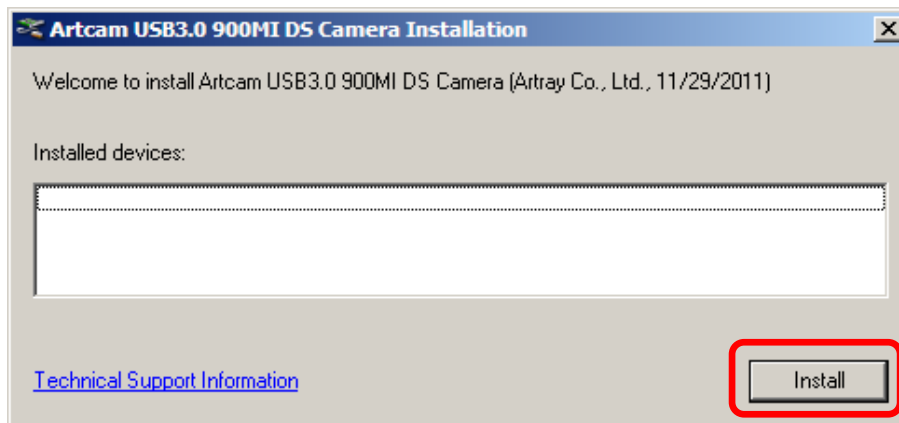
下記では 900MI-USB3-DS ドライバを例に説明します。

画面は Windows XP のものですが、Vista, 7 でも基本的な操作は同様です。

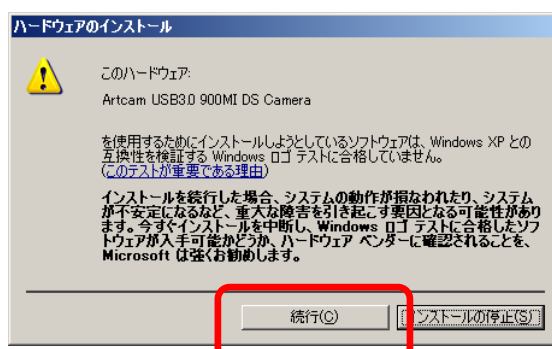
1. 32 ビット PC をお使いのときはドライバファイルのフォルダ内の「Installation.exe」を、
64 ビット PC をお使いのときは「Installation_64.exe」をダブルクリックしてください。



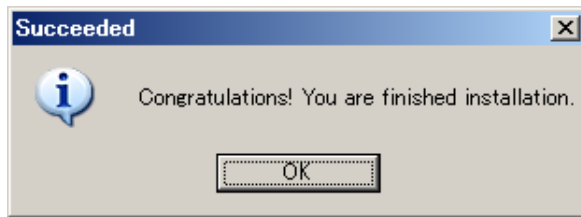
2. 以下の画面が表示されたら「Install」をクリックします。



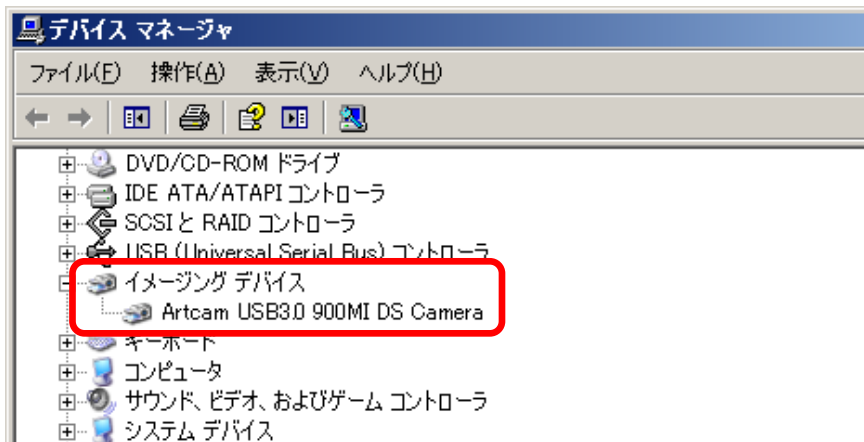
3. 以下の画面が表示されたら「続行」をクリックします。



以下の画面が表示されたらインストールは完了です。

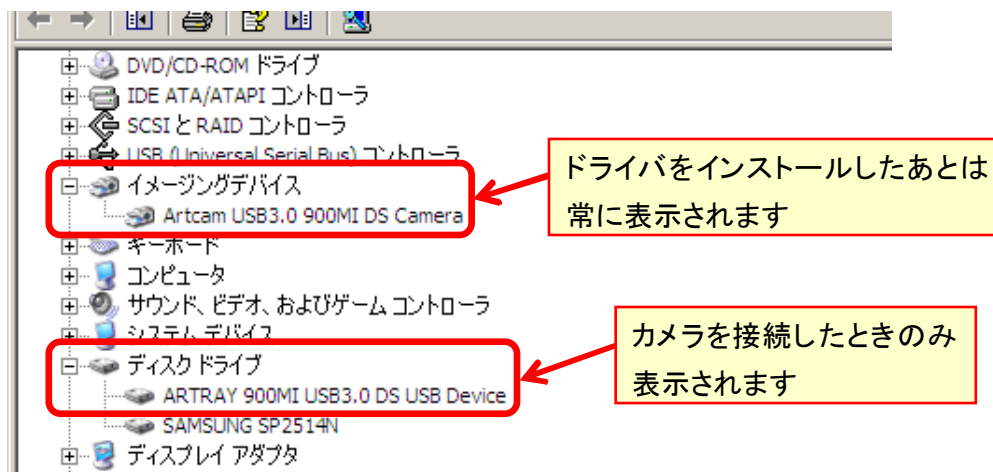


デバイスマネージャで「イメージングデバイス」にカメラが表示されていることを確認してください。



注意事項

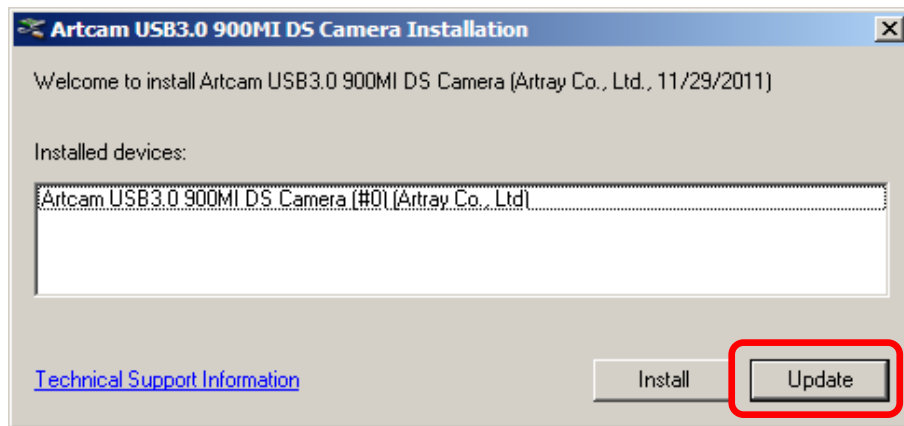
- ドライバをインストールすると、デバイスマネージャ上の「イメージングデバイス」欄には常時カメラ名が表示されます。
- 一方、デバイスマネージャ上の「ディスクドライブ」欄にはカメラを PC に接続したときしかカメラ名は表示されません。
- カメラを使用するときは、「イメージングデバイス」と「ディスクドライブ」両方にカメラ名の表示があることをご確認ください。



3. ドライバを更新する

既にドライバがインストールされている状態で新しいドライバに更新したいときは「Installation.exe」もしくは「Installation_64.exe」を起動して「Update」をクリックしてください。

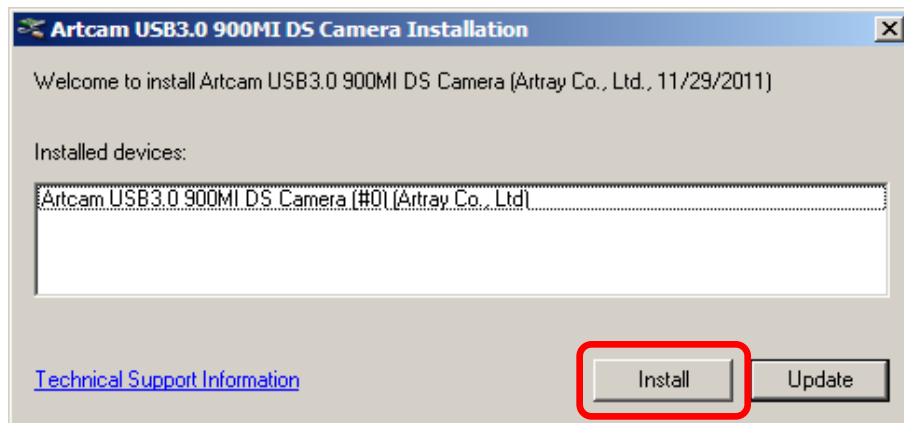
新しいドライバに更新されます。



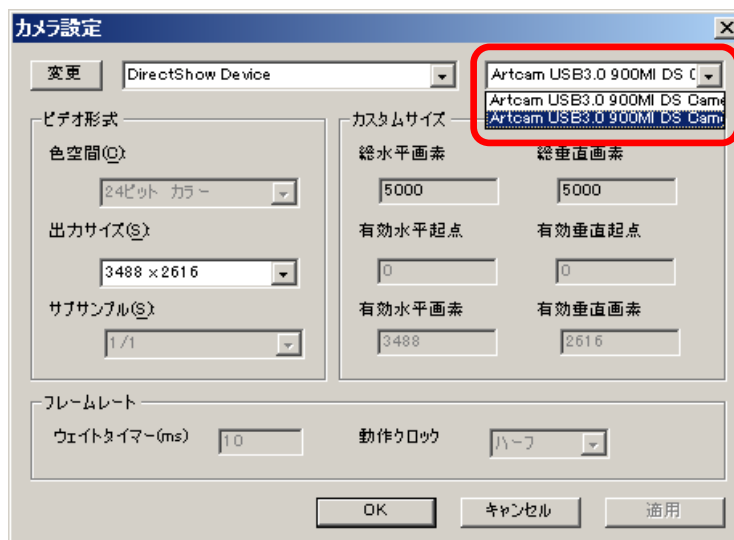
4. カメラを 2 台以上使う

カメラを 2 台以上使うときは、ドライバのインストールのほかにカメラ番号の設定が必要です。
以下では 2 台同時に使うときの方法を説明します。

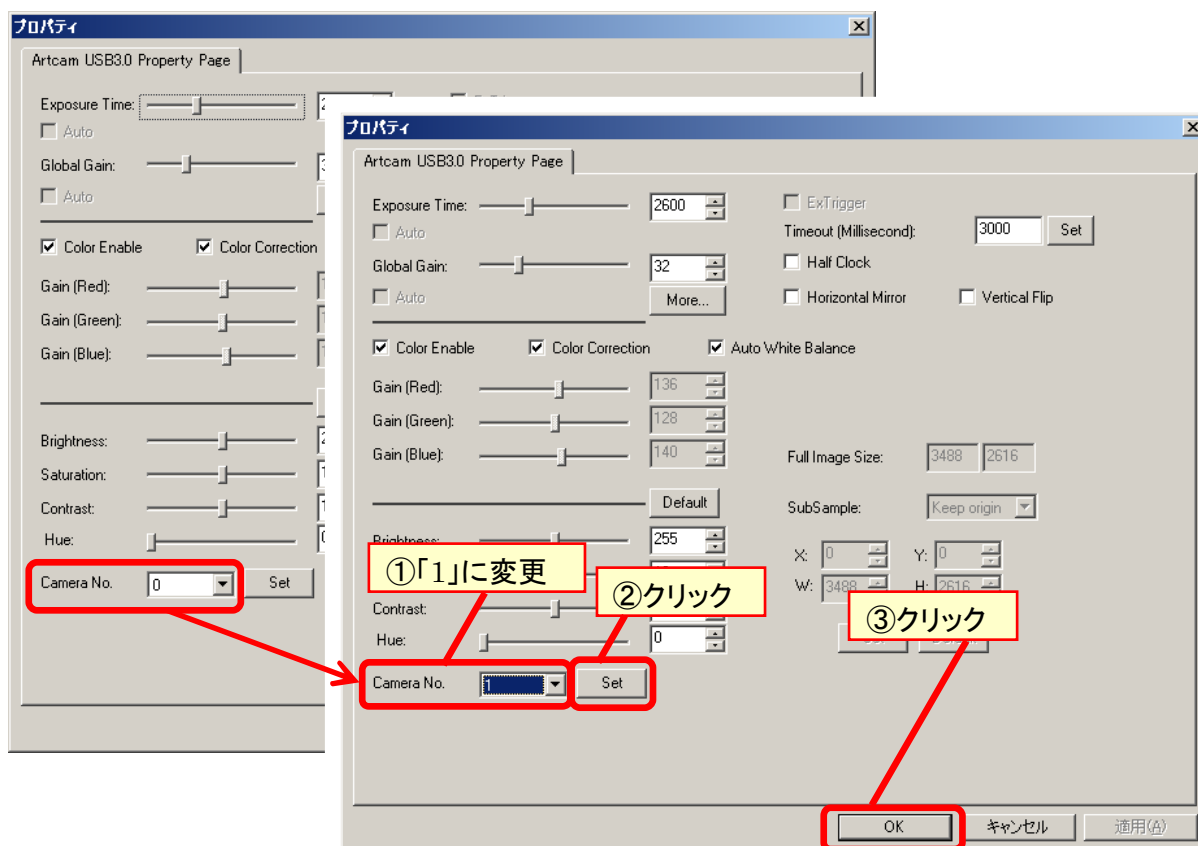
1. 1 台目のドライバがインストールされている状態で「Installation.exe」もしくは「Installation_64.exe」を起動して「Install」をクリックします。
32 ビット PC をお使いのときはドライバファイルのフォルダ内の「Installation.exe」を、
64 ビット PC をお使いのときは「Installation_64.exe」をダブルクリックしてください。



2. ドライバがインストールされたら、カメラを接続して DirectShow 対応ビューワを立ち上げます。
ここでは ArtViewer を使用して説明します。
3. ArtViewer を起動した後、メニューの「カメラ設定」をクリックして、カメラ設定画面でデバイスを切り替えた後、「適用」、「OK」をクリックします。
この時点ではまだカメラ画像は切り替わりません。



4. メニューの「フィルター設定」をクリックして、設定画面の「Camera No.」で「1」を選択したあと「Set」、「OK」をクリックします。



5. メニューの「静止画表示モード」をクリックしたあと、もう一度「動画表示モード」をクリックしてください。
カメラ画像が切り替わります。